

番号	件名	主管部課
1	<a href="#">「宇都宮市児童相談所の設置に係る基本方針」について</a>	[子ども部] 子ども政策課 児童相談所設置準備室
2	<a href="#">食品ロスの削減に向けたフードシェアリング促進事業について</a>	[環境部] ごみ減量課
3	<a href="#">「みやエコ・アクション・ポイント」の実施について</a>	[環境部] 環境創造課
4	<a href="#">ライトライン開業1周年記念事業について</a>	[建設部] LRT整備課 協働広報室
5	<a href="#">「令和6年度アンダーパス救出合同訓練」について</a>	[行政経営部] 危機管理課
6	<a href="#">「大学生によるまちづくり提案2024」の募集開始について</a>	[総合政策部] 政策審議室 市政研究センター

※ 上記件名を左クリックしていただくと、該当ページに遷移できます。  
(後日、公表資料を市HPにおいて掲載)



番号	件名	主管部課
7	<u>職員証のフルネーム表記の見直しについて</u>	〔行政経営部〕 人事課

# 「宇都宮市児童相談所の設置に係る 基本方針」について

子ども部 子ども政策課 児童相談所設置準備室

『全ての子どもを尊重し、  
地域社会が一体となって子どもを守り・育てる』ために

～児童相談所の設置に向け「宇都宮市児童相談所の設置に係る基本方針」を策定～

本市の児童福祉行政を取り巻く課題や地域特性を踏まえ、本市が独自の児童相談所を設置するための基本理念や運営方針などの基本的な考え方をまとめた「宇都宮市児童相談所の設置に係る基本方針」を策定しました。

宇都宮市児童相談所の設置に係る基本方針

【基本理念】

「全ての子どもを尊重し、  
地域社会が一体となって子どもを守り・育てる」

【基本的機能】

【設置・運営の考え方】

【施設整備に関するコンセプト】

【候補地の考え方】

【組織・職員体制】

【人材の確保・育成】

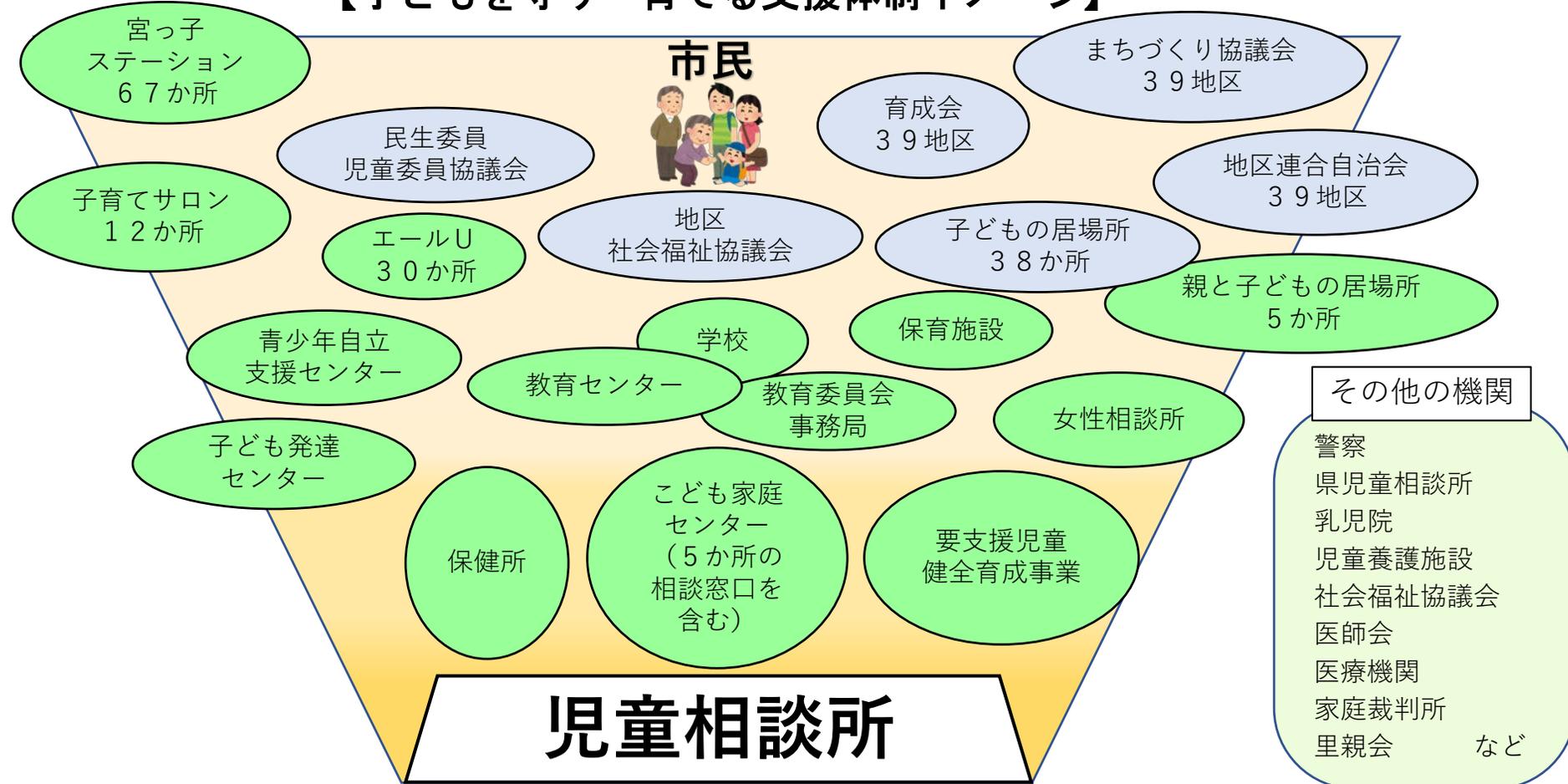
基本計画の策定段階  
において具体的な検  
討を実施

## 1 基本方針の特徴

### (1) 児童相談所と市や地域の関係機関が一体となった支援体制

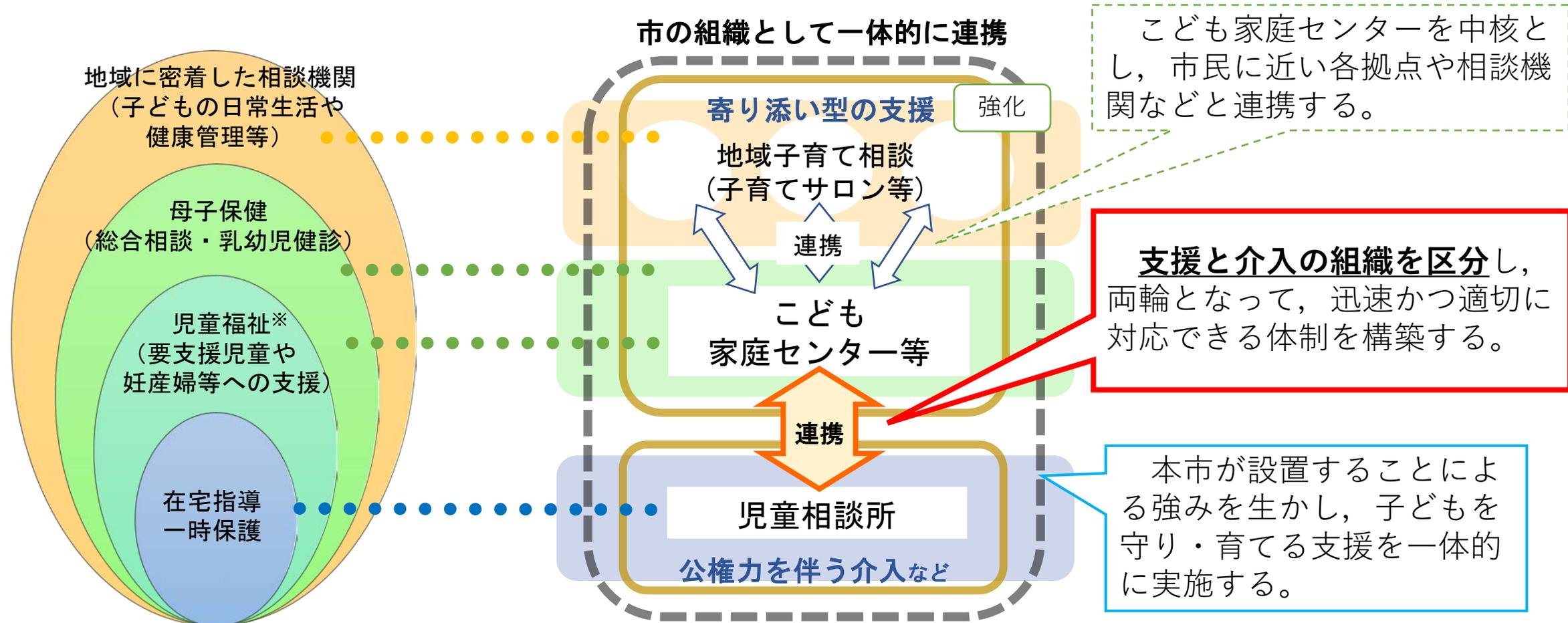
子どもや子育て家庭の状況に応じて、子育てに対する相談から児童虐待対応までをきめ細かに対応できるよう、児童相談所のほか、市や地域の関係機関が一体的に連携した支援体制を目指す。

#### 【子どもを守り・育てる支援体制イメージ】



## (2) 支援と介入を両輪とする組織運営

寄り添い型の支援と子どもの保護などの介入を同一機関で実施することにより、保護者との関係性の構築に支障が生じることなどが懸念されることから、支援と介入の組織を区分し、両輪となって、迅速かつ適切に対応できる体制を構築する。



※…子どもだけでなく、家庭への支援も含む

## 2 基本方針の内容

### 【基本理念】

「全ての子どもの権利を尊重し、地域社会が一体となって子どもを守り・育てる」

### 【基本的機能】

- ・「市町村援助機能（本市こども家庭センター等との連携）」、「相談機能」、「一時保護機能」、「措置機能」の4つの機能を有する
- ・児童相談所内に一時保護所を設置

### 【設置・運営の考え方】

- ・「支援」と「介入」の組織を区分し、両輪となった体制を構築
- ・「相乗効果」や「市民の利便性の向上」などの視点から、総合的に複合機能の是非を検討

### 【施設整備に関するコンセプト】

- ・子ども・保護者にとって相談しやすい空間（児相）
- ・子どもにとって安全・安心な生活空間（保護所）
- ・ユニバーサルデザイン・キッズデザインや環境に配慮した施設（共通）

### 【候補地の考え方】

- ・「緊急時の迅速性」、「市民の利便性」、「候補地の規模」、「土地の安全性（災害リスク等）」、「他機関との連携」、「保護した子どもへの配慮」などの視点から選定

### 【組織・職員体制】

- ・「総務」、「相談・措置」、「判定・指導」、「一時保護」の4部門を主とした組織構成
- ・国の指針を上回る職員体制の検討

### 【人材の確保・育成】

- ・計画的な人材確保
- ・県や他自治体への派遣研修を活用した人材育成
- ・開設後も研修等を実施

## 3 今後のスケジュール（予定）

### 【基本方針】

令和6年5月23日 基本方針策定

### 【基本計画】

令和6年6月～  
基本方針を踏まえた  
具体的な検討



令和8年2月末 基本計画策定

### 【基本計画における主な検討事項】

- ① 一時保護所の定員数等
  - ② 複合施設化する機能の選定・様々な機能を有する多機関との連携体制
  - ③ 組織構成や役割，専門職員等の整理
  - ④ 人材の確保・育成に係る具体策
  - ⑤ 候補地の選定
- など

### 【検討体制】

- ・「宇都宮市児童相談所のあり方検討懇談会」（有識者会議）  
⇒ 専門的意見の聴取
  - ・「児童相談所に係る栃木県・宇都宮市の連携推進会議」  
⇒ 県と市の連絡調整
  - ・「宇都宮市児童相談所あり方検討委員会」及びその作業部会  
⇒ 庁内の検討・調整
- < 関係機関への報告等 >
- ・ 宇都宮市議会 ⇒ 適宜情報提供
  - ・ 宇都宮市子ども・子育て会議 ⇒ 必要に応じて報告

# 食品ロスの削減に向けた フードシェアリング促進事業について

環境部 ごみ減量課

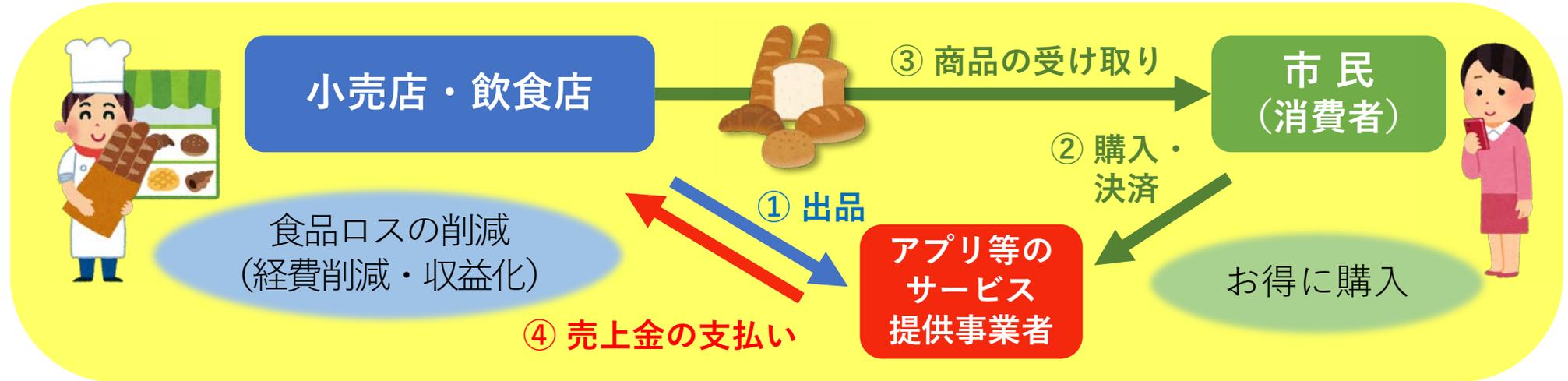
## フードシェアリングで食品ロスを削減しよう！

カーボンニュートラルの実現に向け、事業系焼却ごみの約3割を占める食品ロスを削減するため、民間活力を活用したフードシェアリングの促進に取り組みます。

促進にあたっては、フードシェアリングサービスの利用を促すための小売店や飲食店に対する支援制度を創設します。**※ フードシェアリング…店頭では売り切れない食品と消費者をマッチングさせ、食品ロス削減につながる取組**

(全体イメージ)

事業系食品  
ロス削減の  
取組を強化



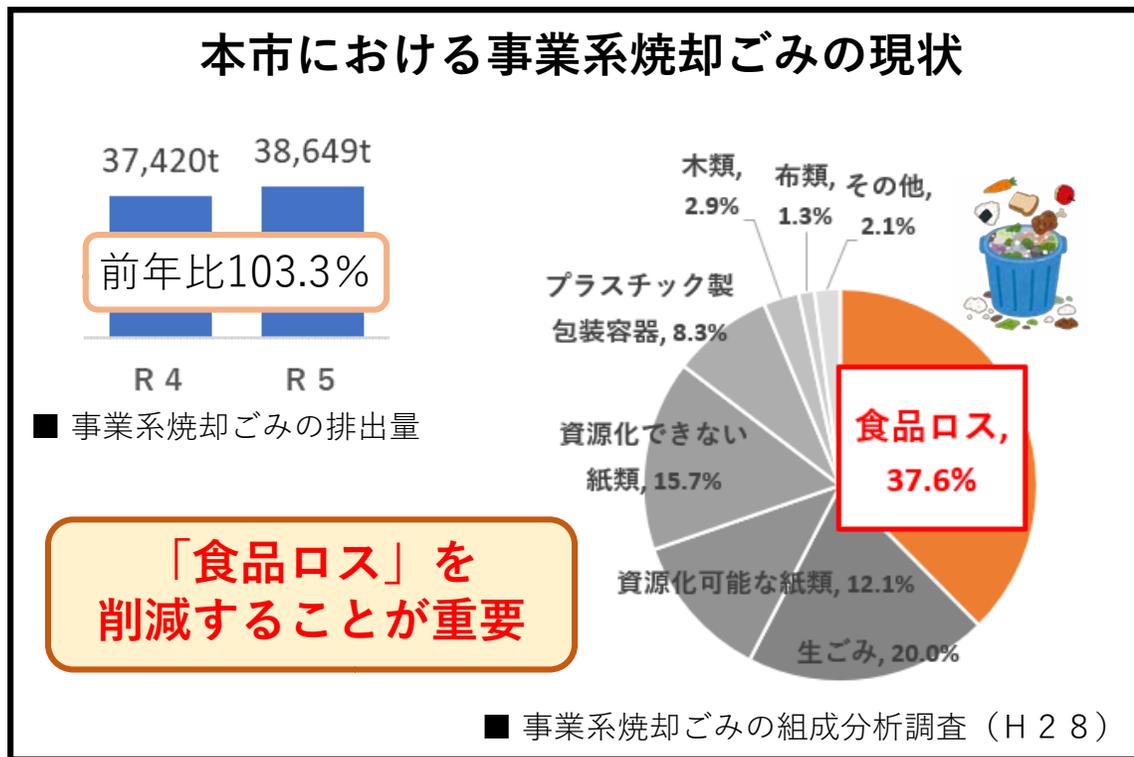
市役所

### 【フードシェアリング促進事業】

- ・小売店等に対して：フードシェアリングサービスの利用にかかる経費の補助
- ・市民に対して：フードシェアリングサービスの周知啓発
- ・サービス提供事業者に対して：相互協力による効果的な利用促進（連携協定など）



## 1 食品ロス削減に向けた取組



- ### 本市におけるこれまでの取組
- ・ 事業系ごみ適正処理マニュアルや市ホームページによる事業者向けの周知啓発
  - ・ 大規模・中規模事業所を対象とした事業系ごみの排出指導
  - ・ エコショップ認定やもったいない残しま10！運動を通じた事業系ごみ削減の奨励
- 小売店や飲食店などへの食品ロス削減に向けた取組が必要

食品ロスを削減するため、小売店や飲食店を対象としたフードシェアリングを促進

## 2 フードシェアリングサービスの利用促進策

フードシェアリングサービスの登録店舗拡大に向け、小売店や飲食店を対象とした補助制度を創設するとともに、フードシェアリングサービス提供事業者との相互協力を推進するため、連携協定を締結する。

### (1) 補助制度の創設

#### (フードシェアリングサービス利用促進支援事業補助金)

補助対象	次のすべてを満たす小売店や飲食店 ① 本市と連携協定を締結したサービス提供事業者が提供するフードシェアリングサービスを利用する店舗であること ② ①の店舗が「宇都宮市エコショップ」又は「宇都宮市エコレストラン」に認定されていること ③ 市税を滞納していないこと
補助額	1店舗につき上限10,000円 ※ 初期登録費用など、フードシェアリングサービスの導入にかかる経費
開始日	令和6年5月30日
申請方法	市ごみ減量課に申請書を提出
目標店舗数	70店舗（令和6年度）

市エコショップ等(※)を補助要件とすることにより、認定店の充実を図る。



※ 市エコショップ・エコレストラン…市が認定する3R（ごみの発生抑制・再使用・リサイクル活動）の推進に積極的に取り組む小売店や飲食店

(2) サービス提供事業者との相互協力に向けた連携協定の締結（市と連携した登録サポートなど）

(3) 小売店・飲食店や市民に対する周知啓発（SNSや市ホームページ、広報紙、イベントなど）

## 3 連携協定を締結するフードシェアリングサービス提供事業者

今回、ユーザー数、登録店舗数ともに全国最多であり、プッシュ通知やポイント付与などの継続的に利用しやすい機能が充実したフードシェアリングサービスアプリ「TABETE」を提供する株式会社コークッキングと連携協定を締結し、相互の協力により小売店・飲食店や市民の利用促進に取り組む。

### 「TABETE」とは



- ・ (株)コークッキングが提供するスマホアプリ
- ・ 小売店や飲食店において食品ロスの危機にある食品をレスキュー（テイクアウト）できるサービス

・ ユーザー数：約85万人，登録店舗数：約2,700店舗

▶ **ユーザー数，登録店舗数ともに全国最多**

- ・ 気に入ったお店を「お気に入り」に登録することにより食品が出品されたときに通知が届くほか，購入すると金額に応じたポイントが付与され次回購入時利用可能

▶ **購入の動機付けを促進**

(小売店や飲食店が必要となる費用)

- ・ 初期登録費用（1店舗につき10,000円）
- ・ 端末の購入費や通信にかかる費用
- ・ 売上金の30%程度

### (協力事項)

- ・ 小売店や飲食店に対するアプリの活用に向けた助言や操作説明などの登録サポート
- ・ 市民に対するSNS等を活用したフードシェアリングの周知啓発
- ・ アプリ利用実績の共有による削減効果の把握



App Store



Google Play

4 事業開始日  
令和6年5月30日（木） “ごみゼロの日”

## 5 スケジュール

	令和6年5月	6月	7月	8月	9月	10月
小売店等向け	<p>補助制度の運用開始 (令和6年5月30日)</p>	<p>店舗への周知, 登録促進</p> <p>・エコショップ認定店や関係団体への周知 ⇒登録店舗を確保</p>				<p>食品ロス削減月間</p>
市民向け	<p>連携協定締結式 (令和6年5月30日)</p>	<p>市民への周知</p> <p>・SNS ・新聞折り込み ・もったいないフェア ・地域文化祭 など</p>				<p>デジタル広告 広報紙(特集)</p>

## 連携協定締結式

- 日 時 令和6年5月30日（木）（ごみゼロの日）  
午後3時20分～3時40分
- 場 所 市役所3階 特別会議室
- 出席者 株式会社コークッキング 代表取締役 川越 一磨 氏  
宇都宮市長 佐藤 栄一
- 実施内容
  - ・ 協定書への署名（2者）
  - ・ 記念撮影
  - ・ 各者挨拶
  - ・ 質疑応答

### ■ 協力事項

- ・ 食品ロス削減に関する取組の認知度向上
- ・ 連携事業に関する広報・普及啓発
- ・ エコショップ等の登録促進
- ・ 「TABETE」の活用促進



# 「みやエコ・アクション・ポイント」 の実施について

環境部 環境創造課

## 使わないなんて「もったいない」 お得に気軽に脱炭素♪

カーボンニュートラルの実現に向け、市民一人ひとりの環境問題への関心を高め、できることから始められるよう、環境にやさしい行動（エコ活動）に対してポイントを付与する「みやエコ・アクション・ポイント」を7月1日から実施します。

市民の皆様がより一層エコ活動に取り組めるよう、昨年度の試行実施からエコアクションメニューや協力店の拡充を図ります。

6月1日から事前登録キャンペーンを実施しますので、ぜひご参加ください。

また、ポイントの付与に協力いただく協力店を募集しておりますので、ぜひご協力ください。



エコを楽しむポイントサービスが登場!!

全国共通ポイント

見える、つづける、つながる  
エコ活動で貯まる!  
使える! お得なポイント!

たまるポイント

見えるエコ貢献

ECOで貯まるポイント!

エコな商品のお買い物  
サービスのご利用  
イベント参加  
でもらえる!!

ECO貢献度がわかる!

あなたのエコ活動が  
「温暖化対策」  
「生物多様性・自然保護」など  
分野別でみえる!!

貯めたポイントで  
寄付や景品交換

QRコードのスクリーンで  
ポイントが貯まり、  
貯まったポイントは  
「日用雑貨」「環境寄付」など  
と交換できる!!

eco天

ポイントを貯める

ポイントを使おう

# 「みやエコ・アクション・ポイント」の実施について

## 1 事業開始日

令和6年7月1日（月）

## 2 対象者

市内在住者及び市内通勤者等

※市内通勤者等については，協力店によるポイント獲得に限る

※昨年度，登録した方は引き続きご利用いただけます（改めて登録する必要はありません）



## 3 本事業の特徴

### (1) 本市のまちづくりや地域資源を活かしたエコアクションメニュー

日々の暮らしの中で気軽に取り組むことができるエコ活動に加え，本市が推進する「もったいない運動」（マイボトルの利用など）や公共交通を利用したプロスポーツ観戦，フードシェアリングなど，本市独自のエコアクションメニューを設定



### (2) CO2削減量の見える化

取り組んだエコアクションに応じたCO2削減量がアプリ内で確認可能



## 4 付与ポイント

エコアクションに応じて，2～50ポイントを付与（獲得から2年間有効）

## 5 ポイント交換商品

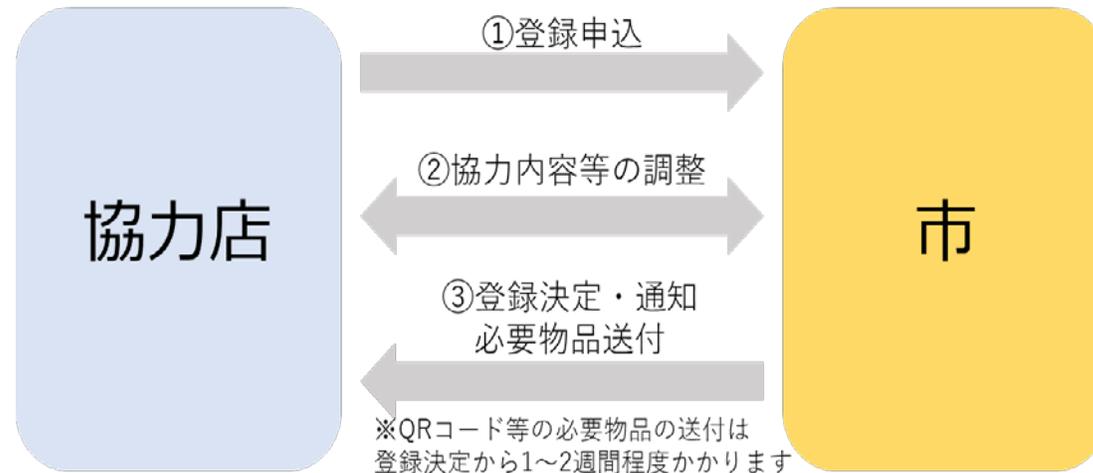
現在、アプリ内で提供されている全国共通ギフトカードや飲食店の食事券等に加え、本市独自の交換商品として、本市環境創造基金への寄付のほか、totraカード※やエコ商品等を設定予定  
(1ポイント約1円換算)

※カード配布のみ

## 6 協力店の募集

店舗等においてQRコードを掲示し、各エコアクションのポイント付与に御協力いただける事業者を募集中(詳細は市HP)

- ・ 依頼内容：指定エコアクションのポイント獲得用QRコードの掲示 など
- ・ 申込方法：市HPの申込フォーム又は申込書からお申し込みください。



## 7 キャンペーン

### (1) 事前登録キャンペーン

- ・ 期 間：6月1日（土）～30日（日）
- ・ 内 容：30ポイント付与（先着2,000人）
- ・ 獲得方法：広報うつのみや6月号や市ホームページなどに掲載されている  
エコ・アクション・ポイント獲得用QRコード読込



夏・冬の節電,  
「もったいない」月間に併せ実施

### (2) 「貯めないなんてもったいない」キャンペーン（予定）

#### ① エコアクションのポイントアップ（年2回）

- ・ 期 間：7月1日（月）～9月30日（月）  
12月1日（日）～2月28日（金）
- ・ 内 容：右表のとおり

月	ポイント増加
7～9月	電気使用量の削減（10⇒30pt） マイボトル活用（2⇒5pt）
12～2月	電気使用量の削減（10⇒30pt）

#### ② 貯めたポイントで宇都宮名産品等が当たる抽選参加（年2回）

- ・ 抽選応募期間：9月1日（日）～9月30日（月）  
2月1日（土）～2月28日（金） ※抽選及び商品の発送は翌月
- ・ 内 容：30～100ポイントで抽選に参加でき、豪華景品の商品が当たる
- ・ 景 品：宇都宮牛・いちごなど



抽選景品イメージ

## 8 本市が設定するエコアクション及びモデル行動

※モデル行動は想定実施回数で設定

週1回以上						
 <p>地産地消 (3pt) 月4回</p> <p>12pt/月 -1.28kgCO<sub>2</sub></p>	 <p>マイバッグ (2pt) 月10回</p> <p>20pt/月 -0.14kgCO<sub>2</sub></p>	 <p>マイボトル (2pt) 月15回</p> <p>30pt/月 -0.45kgCO<sub>2</sub></p>	 <p>クール・ウォーム シェア (3pt) 月4回</p> <p>12pt/月 -0.56kgCO<sub>2</sub></p>	 <p>残しま10 (5pt) 月4回</p> <p>20pt/月 -0.6kgCO<sub>2</sub></p>	 <p><b>New!</b> もったいない チャレンジ (3pt) 月4回</p> <p>12pt/月 -1.76kgCO<sub>2</sub></p>	 <p><b>New!</b> エコショップ エコレストラン (2pt) 月4回</p> <p>8pt/月 -0.12kgCO<sub>2</sub></p>
月1-3回						
 <p>衣類回収 (5pt) 月1回</p> <p>5pt/月 -0.5kgCO<sub>2</sub></p>	 <p>レンタサイクル (5pt) 月2回</p> <p>10pt/月 -0.84kgCO<sub>2</sub></p>	 <p>電気使用量 (10pt) 月1回</p> <p>10pt/月 -4.5kgCO<sub>2</sub></p>	 <p><b>New!</b> 宅配 営業所受取 (5pt) 月1回</p> <p>5pt/月 -11.5kgCO<sub>2</sub></p>	 <p><b>New!</b> 置き配 (5pt) 月1回</p> <p>5pt/月 -11.5kgCO<sub>2</sub></p>	 <p><b>New!</b> フードシェア リングアプリ (5pt)月1回</p> <p>5pt/月 -1.4kgCO<sub>2</sub></p>	
年1-2回						
 <p>LED購入 (50pt) 年1回</p> <p>50pt/年 -31.6kgCO<sub>2</sub></p>	 <p>フードドライブ (30pt) 年2回</p> <p>60pt/年 -65.6kgCO<sub>2</sub></p>	 <p>もったいない 本を寄付 (5pt) 年1回</p> <p>5pt/年 -0.28kgCO<sub>2</sub></p>	 <p>小型家電 (5pt) 年1回</p> <p>5pt/年 -0.28kgCO<sub>2</sub></p>	 <p>公共交通で プロスポーツ (20pt) 年1回</p> <p>20pt/年 -0.8kgCO<sub>2</sub></p>	 <p>家庭菜園・ ガーデニング (20pt) 年1回</p> <p>20pt/年 -0.8kgCO<sub>2</sub></p>	 <p>イベント (30pt) 年1回</p> <p>30pt/年 -0.98kgCO<sub>2</sub></p>

1月当たりの獲得ポイント数  
1月当たりのCO<sub>2</sub>削減量

獲得ポイント数  
2,038pt/年

※12か月計算  
▶週1回以上:1,368pt  
▶月1-3回:480pt  
▶年1-2回:190pt

CO<sub>2</sub>削減量  
525.5kgCO<sub>2</sub>/年

※今後、付与ポイント数やCO<sub>2</sub>削減量等が変動することがあります。

- モデル行動を実施した場合、1人当たりCO<sub>2</sub>削減量は約525kg/年
- 2030年度の温室効果ガス削減目標（2013年度比50%削減）に向けては、1人当たり約1,000kg/年の削減が必要（3人/世帯と仮定）  
⇒ モデル行動のほか、ごみの分別や公共交通の利用などによる更なる行動変容や太陽光発電の設置などの取組を促進

## 【ポイントの貯め方（イメージ図）】

### 1 会員登録

アプリをダウンロード(QR)又はホームページから会員登録



エコ・アクション・ポイントHPはこちら

### 2 エコアクション実施

#### エコアクション

全国共通



マイバッグ・  
ボトル活用

**本市限定**

クールシェア 残しま10!



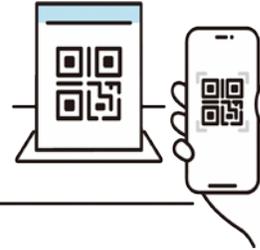
など



環境省が推進している「エコ・アクション・ポイント」を活用し、本市限定のエコアクションを追加

### 3 ポイント獲得

協力店等で  
QRコード読込



アプリ内で投稿

### 4 ポイント交換

#### 交換商品

全国共通

環境創造基金  
への寄付

**本市独自商品**



など

#### 協力店(例)



スーパー・コンビニ



映画館



商業施設



飲食店



家電量販店

【特徴】  
行動、貢献度  
(CO2削減量等)の見える化

## 令和5年度試行実施の結果

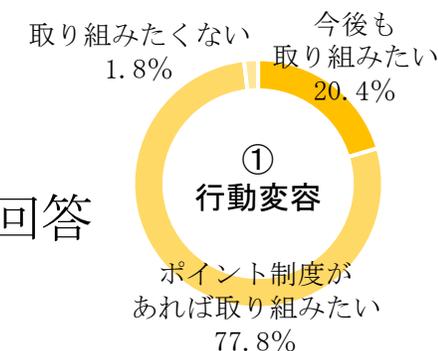
- 実施期間：令和5年7月1日～9月30日
- 登録者数：1,119人 ■ 対象者：市内在住者
- 協力店：33事業者・226か所
- CO2削減量：約18t
- アンケート結果（回答者数：237人）

利用者アンケートにおいて、環境配慮行動の取組拡充や行動変容等への効果を確認  
⇒R6年度は実践度等の調査を実施

ポイント事業は、環境配慮行動の促進（行動変容）や環境問題への関心向上が図られ、継続的に事業を実施することにより、脱炭素型ライフスタイルの定着や実践者の拡大などに対し高い効果が認められた。

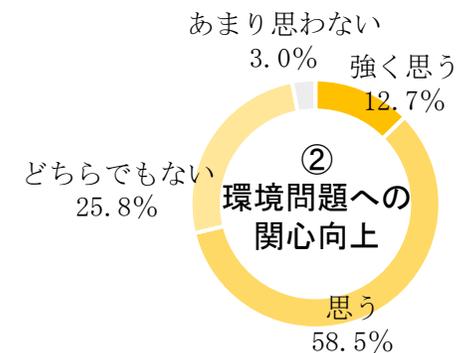
### ① 行動変容への効果

⇒ ポイント事業をきっかけに取り組み始めた人（54人）の9割以上が「今後もエコ活動に取り組みたい」「ポイント制度があれば取り組みたい」と回答



### ② 環境問題への関心向上

⇒ 7割以上が「環境問題への関心が高まった」と回答



### ③ 脱炭素型ライフスタイルの定着

⇒ 6割以上が週1回以上利用と回答



# ライトライン開業1周年記念事業について

建設部 LRT整備課 協働広報室

## ライトライン開業 1 周年を祝う記念事業を実施します！

今年 8 月、本市が目指すスーパースマートシティの土台となる NCC の実現に不可欠な基幹公共交通であるライトラインの開業から 1 周年という大きな節目を迎えるにあたり、ライトラインへのマイルール意識を高めていただき、まちの誇りとして、皆様にますます愛され、地域の足として末永く根付いていくよう、ライトライン開業 1 周年を祝福する記念事業を実施します。

記念事業については、各種団体や地域の皆様で構成する実行委員会が主催し、沿線をはじめとする地域や企業など多くの皆様と共に、1 周年という節目を祝福する特別なイベント等を実施していきます。夏休みの最後に、ぜひ、ご家族やご友人とライトライン 1 周年の節目のイベントにお越しください。



# ライトライン開業1周年記念事業について

## ライトライン開業1周年の「祝福」



ライトラインが走り出して早くも1年が経とうとしています。ライトラインの開業をきっかけに、まちの姿や生活は大きく変化しました。

新しいまちの顔となったライトラインの開業1周年を「祝福」する開業1周年記念事業に取り組んでまいります。

## 1 ライトライン開業1周年記念ロゴマーク



節目としての1周年ゲートで  
**ライトラインの「これまで」と**  
**「これから」**を表現しました。

このロゴマークは、イベントや広報物など、あらゆるものに一体的に使用してまいります。

## 2 イベント概要

1周年を祝して、子どもから大人まで、たくさんの方に楽しんでいただけるような魅力的な特別イベントを8月～9月にライトライン沿線等で実施します。

### 8月 事前イベント

ライトライン沿線等において各種イベントを開催予定

### 令和6年8月25日(日) 当日イベント

[会場] ライトキューブ宇都宮、宮みらいライトヒル、  
 ライトライン車両基地

[内容] 開業1周年記念特別ステージイベント、飲食ブース、  
 特別車両基地見学 等

[主催] 芳賀・宇都宮LRT開業記念事業実行委員会

### 9月 アフターイベント

かしの森公園、道の駅はが

その他、地域の皆様や企業と連携し、  
 多くのイベントや企画を検討中！  
 詳細については、順次公表予定です。



# ライトライン開業1周年記念事業について

## 3 ライトライン開業1周年 祝福事業

企業、団体等の皆様によるイベント、キャンペーン、商品販売等で開業1周年記念事業のロゴや写真、イラストを使用していただける「祝福事業」を実施します。  
 ライトライン開業1周年をみんなで盛り上げましょう！



<b>対象者</b>	企業、団体、学校等
<b>対象内容</b>	<p>① イベント、キャンペーン          ※R6.9.30までに実施するもの</p> <p>② グッズ・商品販売          ※申込後、宇都宮ライトレール(株)との取引先登録等の契約が必要となります。          ※上記のほか、1周年を祝福し、PRしてくださる企業、団体、学校等の申込も可</p>
<b>申込方法</b>	<p>ライトライン公式ホームページ          (MOVE NEXT UTSUNOMIYA) 応募フォーム</p> <div style="text-align: center;">  </div>
<b>募集期間</b>	令和6年5月23日～9月20日
<b>支援内容 (メリット)</b>	<p>① ロゴや写真、イラストを無償で使用可          ※グッズ・商品販売を除く</p> <p>② ポスターを無償で使用可</p> <p>③ 開業1周年記念特設SNS等にて紹介</p>

# 「令和6年度アンダーパス救出合同訓練」 について

行政経営部 危機管理課

## 市（消防等）と自衛隊，警察の3者連携による 車両水没事故を想定した救出訓練を実施します！

本訓練は，平成20年8月に，鹿沼市内において発生したアンダーパス冠水・車両水没事故の教訓を受け，同様の事案が発生した際の国・県・市各関係機関の迅速な初動活動と相互の連携を確認し，災害対応における実効性の向上に資することを目的として毎年実施している訓練です。（平成20年の初回実施から今回で15回目）  
一般の方の見学も可能です。

### 1 訓練日時

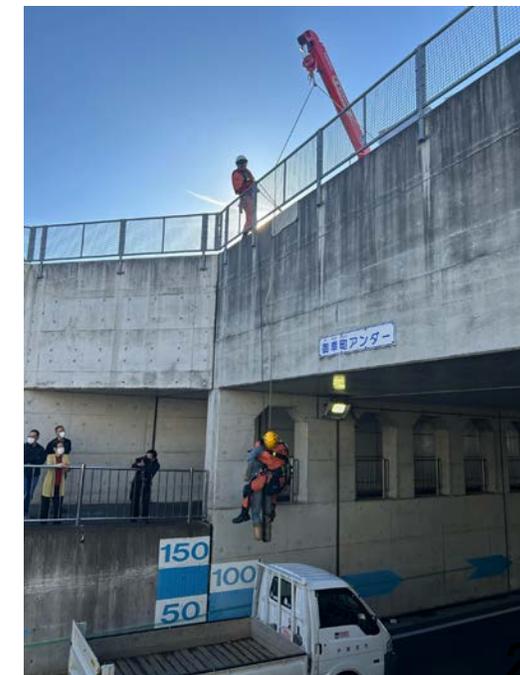
令和6年6月2日（日）  
午前6時15分～午前6時45分

### 2 訓練会場

西原町地内 西原アンダー（陽南通り）

### 3 主催

国・県・市災害対策連絡協議会  
（自衛隊・栃木県・警察・宇都宮市で構成され，災害時に備え，  
平時から連携を図ることを目的とした本市独自の組織）



## 4 訓練想定

大雨によるアンダーパス冠水を想定し、陸上自衛隊、県警機動隊、市消防局等による車両に閉じ込められた人員の救助訓練

## 5 訓練タイムスケジュール

時間	内容	参加機関
5 : 5 0 ~	交通規制開始	<b>陸上自衛隊宇都宮駐屯地</b> (東部方面特科連隊第2大隊 本部管理中隊, 第307施設隊) <b>栃木県警察等</b> (関東管区警察局, 本部警備第二課, 県警機動隊, 宇都宮南警察署) <b>宇都宮市</b> (危機管理課, 道路保全課, 南消防署)
6 : 1 5 ~	訓練開始 (119番模擬通報)	
6 : 1 7 ~	自衛隊・警察・消防隊の救出活動	
~ 6 : 4 5	訓練終了	

※ 小雨決行 (災害発生時等は中止の場合あり)

## 6 訓練会場案内図



# 「大学生によるまちづくり提案2024」 の募集開始について

総合政策部 政策審議室 市政研究センター

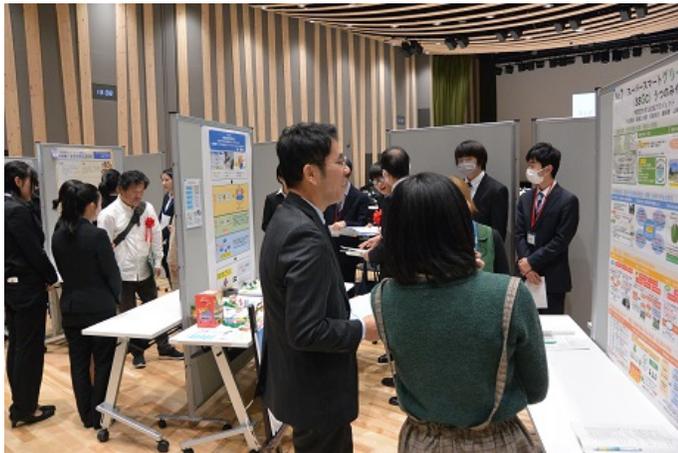
## 今年度も「大学生によるまちづくり提案」を実施します！

学生の皆様が本市のまちづくりについて意見を表明する機会を創出することにより，大学生等の課題解決能力を育成するとともに，学生ならではの視点やアイデアをまちづくりに活かしていくことを目的とした，「大学生によるまちづくり提案2024」を実施いたします。

今年度は，「まちに広がる共創の輪 ～新たな価値の創造を目指して～」をテーマに，様々なまちづくりの主体が手を取り合い，市民サービスの向上や都市における新しい価値の創造を目指す提案を募集します。

5月24日から7月12日まで募集いたしますので，より多くの学生の皆様からのご応募をお待ちしております。

【令和5年度 提案発表会の様子】



【市長との意見交換会の様子】



## 1 事業概要

- 大学や大学院，専門学校に所属する学生が，大学等の特性を活かし，まちづくりに係る調査や実践活動を踏まえ，課題に沿った施策を1つ設定し，本市のまちづくりについて具体的な提案を行うもの
- 12月に開催する提案発表会において，審査員により入賞提案を選定し，表彰を行う。

## 2 今年度のテーマ（課題）

### まちに広がる共創の輪 ～新たな価値の創造を目指して～

- 本市では，ネットワーク型コンパクトシティを基盤とし，地域共生社会・地域経済循環社会・脱炭素社会の3つの社会で構築される「スーパースマートシティの実現」に向け，市民・事業者・団体などのまちづくりの主体が一体となった「共創のまちづくりの推進」に取り組んでいる。
- 本市を含め，我が国では人口減少や高齢化に伴う人口構造の変化が加速しており，今後も持続可能な形で市民生活や事業活動を支えていくためには，より一層，共創・協業を促進し，市民サービスの向上や新しい価値の創造を目指す必要がある。
- 今回の提案では，宇都宮のまちの中で様々な活動主体が一体となり，共創・協業を進めていくためにはどのようなことに取り組んでいくべきかを考えていただき，市民サービスの向上，新しい価値の創造が期待される提案を求めるもの。

## 3 参加要件

以下の条件を満たす2人以上のグループであること

- ①グループの過半数が市内にある大学，短期大学，大学院又は専門学校に所属する学生で構成されていること（ゼミや研究室単位のほか，他校との共同提案も可）
- ②提案の作成を指導・助言する市内大学教員等がいること

## 4 提案審査

提案発表会において，審査員および来場者投票の結果から，優秀提案（3点）等を選定

## 5 スケジュール

令和6年 5月24日（金）～ 参加申込開始

7月12日（金） 参加申込締切

9月 中間打合せ

12月下旬 提案発表会

令和7年 1月6日（月）～10日（金）

市民ホール（市役所1階）における作品の展示

1月中旬 優秀提案団体と市長との意見交換会

## 6 その他

**【参考】市の事業などに活かされた主な提案**（H17からR5までの提案総数：249件）

### ●実施済みの事業

- ・つながりができる居場所づくりプロジェクト～居場所づくりから始めるスーパースマートシティうつのみや～（令和5年度提案）  
⇒「子どもの居場所づくり事業」において、全ての子どもが気軽に立ち寄り、遊びや交流などができる空間づくりの取組を充実（令和5年度実施）
- ・市民参加型とちぎ国体に向けた提案（令和3年度提案）  
⇒宇都宮市公式X（旧twitter）やYOUTUBEチャンネルにおいて、総合型地域スポーツクラブの紹介やイベント情報などのスポーツ情報の発信を実施（令和5年度実施）
- ・私のまちは私がつくる～宇都宮駅ペDESTリアンデッキ周辺の活性化事業～（令和4年度提案）  
⇒まちづくりセンター等まちづくりの専門家が、学生が自ら行う調査や活動を支援する仕組みを整備（令和5年度開始）
- ・超小型モビリティで進化する【ちょい乗り】都市うつのみや（令和3年度提案）  
⇒電動キックボード等のシェアリングサービスの導入に向けた実証実験を実施（令和4年度～5年度実施）

### ●実施に向けて検討中の事業

- ・まちなか健康プロジェクト（令和5年度提案）  
⇒「健康ポイントアプリ」のウォークラリーイベントとして実施に向けて検討中（令和6年度実施予定）

# 職員が安心して公務を遂行できるよう、 6月から職員証のフルネーム表記を見直します

悪質クレーマーによる無断撮影行為等に対応し、職員が安心して公務を遂行でき、市民サービスの向上につながる環境を早期に整備するため、令和7年4月に予定していた職員証のフルネーム表記見直しを令和6年6月から実施してまいります。

行政経営部 人事課

- ◎ 来庁者による迷惑行為等に関するアンケート  
実施期間：令和5年12月26日～令和6年1月17日  
回答数：895人（令和6年1月末現在職員数：3,382人）

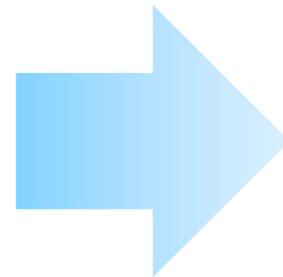
## 【結果】

- ・ 窓口対応状況を撮影され、職員の名前とともに、旧ツイッターに投稿された
- ・ スマホで職員証と全身写真を撮影された など

- 職員が安心して公務を遂行でき、市民サービスの向上につながるよう、フルネーム表記を見直し、名字のみに変更する。
- あわせて、誰でもわかりやすい職員証とするため、文字のサイズを拡大し、ふりがなとローマ字を併記する。
- 会計年度任用職員の名札についても、名字のみに変更する。



【現行】



【6月1日から】

### 3 今後のスケジュール

令和6年	5月中	職員への周知	
	6月1日	見直し後の職員証	運用開始